

# 第4回定例会報告



## 国民健康保険料・産前産後の保険料を免除!

2024年1月1日から、産前産後の国民健康保険料が免除となる制度がスタートしました。免除を受けるには区へ申請が必要です。  
(※国民年金保険料にも同じ制度があります。)

◆ 窓口  
中野区役所 保険医療課

◆ 対象期間

① 単胎の場合

出産(予定)日の属する月の前月から出産(予定)月の翌々月までの合計4か月間

3ヶ月前 2ヶ月前 1ヶ月前 出産予定月 1ヶ月後 2ヶ月後 3ヶ月後



② 多胎の場合

出産(予定)日の属する月の3ヶ月前から出産(予定)月の翌々月までの合計6か月間

3ヶ月前 2ヶ月前 1ヶ月前 出産予定月 1ヶ月後 2ヶ月後 3ヶ月後



詳しくはこちら  
中野区  
ホームページ



▲ 国民健康保険 ▲ 国民年金

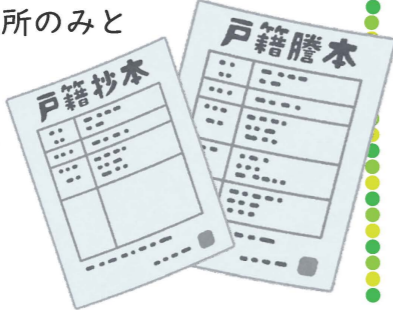
## 戸籍謄本等の広域交付が始まります

3月1日から、中野区に本籍がなくても中野区役所で戸籍謄本などをとることができるようになる予定です。

自分自身や父母等の戸籍が対象で、除籍謄本なども取得できるようになる見込みです。

対応できる窓口は、区役所のみとのことです。

これまで、本籍地の役所へ申請に行ったり、郵送での申請が必要でしたが便利になります。



## デジタル地域通貨検討されてます



2024年度に向けての主な取り組みとして「デジタル地域通貨事業」が検討されています。

地域通貨とは、限定された地域内(ここでは中野区内)で流通する決済の手段です。メリットとして地域経済の活性化があげられます。また、ボランティア活動や区の事業に参加することでポイントが付与される自治体もあります。

【今後の課題】

- ▽デジタルに不慣れな方への対応
- ▽区の事業との連動 など

## 即時停戦を



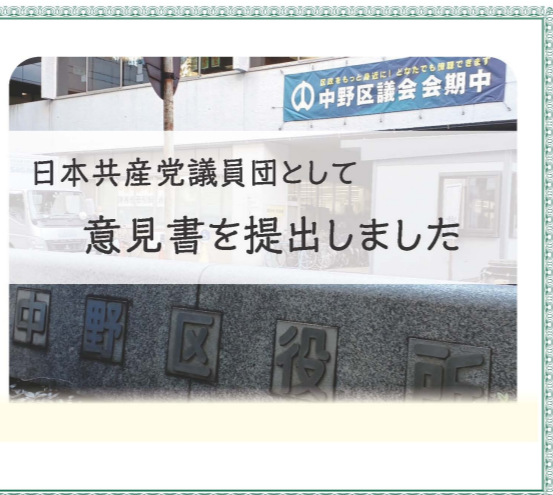
パレスチナ・ガザ地区での人道的危機は深刻さを増しています。この危機を一刻でも早く止めるため、各国政府や国際機関が「即時停戦」の一点で、緊急の行動を強めることが必要です。そのための外交努力を日本政府に求める意見書を区議会にて賛成多数で可決しました。



パレスチナ自治区ガザ地区でのイスラエルとパレスチナの即時停戦を働きかける外交努力を求める意見書

賛成:立・国・ネ・無、公明、都ファ  
無所属(5人)、共産

反対:自民  
無所属(小宮山区議・吉田区議)



※停戦を求める趣旨の「意見書」や「決議」を可決した地方議会は、211になりました。(2023年12月30日時点)

## まちを歩い

### 桃園川緑道編\_vol.1

「桃園川緑道をよくする会」の皆さん、いさ区議とともに、桃園川緑道の現地調査に参加しました。

#### 桃園川緑道とは…

中央1丁目12番先(神田川につきあたります)から中野3丁目11番先…までの約2.3km、旧桃園川に整備されている緑道で、江戸時代に荻窪・天沼の湧き水を水源に善福寺川から水を引いて分流となった…という長い歴史があります。

その後、1967年に暗渠となり、1985年~1994年に緑道として整備され現在の状況となっています。

#### リニューアル考えませんか?…

緑道が整備され、はや30年余が経ち、タイルの剥がれや植栽のバラツキ、不法投棄などがみられます。

ジョギングや散歩、保育園のお子さんたちの遊び場など様々な利用されている緑道。「単なる維持補修」ではなく「今の状況にあったリニューアル」をしてはどうか?…と考えています。ご意見お寄せください。



▲ 中野区  
ホームページ



▲ 中野区  
ウォーキングマップ



▲ 桃園川緑道



### 神田川遊歩道編\_vol.1

神田川遊歩道の車止めがあるため、電動車いすの方が通れない場所がある。改善して欲しい…との相談があり、改めて地域の方たちと現地を歩きました。

#### 車イスの方から「場所によっては通れない」…の声

今回は、小滝橋(早稲田通り)から淀橋(青梅街道)まで歩いてチェック。介護用の車いすで通りかかったご家族に伺ったところ「とても通りづらい。場所によっては通れない。」との声。また、「部分的に根の影響で盛り上がっていて凸凹して通りづらい」とのご意見も頂きました。



▲ 神田川遊歩道

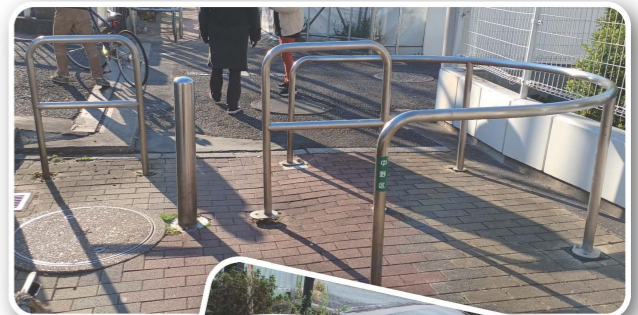
#### 「新宿側通ってます」…保育園のお散歩

行きは、中野区側、帰りは新宿区側を通過して確認。園児さんとお散歩中の保育園の先生方がいらしたのでお話を伺うと、「カートで通れないところがある。」「新宿区側が若干広いので、新宿区側を利用している。車止めが1本なければ通れるんです。」とのお話…。

#### まずは”だれでも通れる遊歩道”を!!

旧三中の前などは、車の通行量も多いため、遊歩道が通りやすくなることで安全性も増すと思われます。

大規模な改修をしなくても、車止めの配置を見直すことで車イスでもベビーカーでも通りやすくなるのでは…引き続き、区に声を届けます。



▲ さまざまな車止め